

広報 おびひろ

発行：帯広市
編集：政策推進部広報秘書室広報広聴課
〒080・8670 帯広市西5条南7丁目1番地
電話 (0155) 24・4111
FAX (0155) 23・0151
https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

掲載情報は1月16日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響などにより、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、引き続き、基本的な感染対策の徹底にご協力をお願いします。



地域の安全を守る

消防団で一緒に活動しませんか

消防団は、地域住民などの有志で構成され、消防・防災活動を通じて、住民の安全と安心を守る大切な存在です。消防団の活躍で大勢の命が救われています。

問い合わせ 総務部消防課 (西6南6、消防庁舎1階、☎26・9128)

消防団とは



紹介動画
「知ってほしい消防団のこと」

普段は自分の仕事や学業



大規模災害が起きた時など



消防団として活動



帯広市消防団
大正第1分団
尾藤 巧弥さん

消防団に入ったきっかけ

地元の先輩から誘われたことがきっかけです。今では自分の友人も誘い一緒に活動しています。

消防団に入って感じたこと

災害出動や教育訓練を通して、防災への意識が強くなったと感じます。また共に地域を守る仲間ができたことは本当に心強いです。

大規模災害が起きた時は、消防職員と共に消火、救助、避難誘導を行い、平常時には災害に備え、消火訓練、防火指導、防火教育、応急手当での指導を行うなど、地域の安全を守る活動をしています。

現在の団員数は350人(うち女性20人)で、ここ数年定員の400人を下回る状況が続いています。18歳以上であれば特別な資格は必要ありませんので、消防団に興味がある人や入団を希望する人は、問い合わせください。消防団に入って帯広のまちを守りませんか。

大学生・専門学校生などの皆さんへ

就職活動の自己PRにも!

帯広市では、消防団員として地域に貢献した学生に対し、認証状を交付する「学生消防団活動認証制度」を導入しています。認証状を取得することで、就職活動をする際に、社会貢献活動の実績や災害対応能力を企業にPRすることができます。

事業所の皆さんへ

消防団を支援して、社会貢献!

消防団活動を支援する「消防団協力事業所」や「消防団応援の店」に登録しませんか。登録すると、帯広市や北海道がホームページに事業所名を掲載するほか、表示証などを店頭に掲示することで、消防団活動の支援を通じた社会貢献をPRできます。詳しくは問い合わせください。





市・道民税の申告は 2月8日から3月15日まで

申告は「忘れず・正しく・お早めに」

市・道民税の申告は、税額だけでなく、国民健康保険料などを決定するために必要な手続きです。申告の要否や必要なものなどを確認し、期間内に申告してください。

問い合わせ 市民税課 (〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎2階、☎65・4120)

市・道民税の申告を受け付けます

期間中は窓口が大変混み合います。申告の要否や必要書類を事前に確認の上、時間に余裕をもってお越しください。(図1・2)

なお、郵送での申告も受け付けていますが、添付書類の返却はできません。

受付期間 2月8日(水)～3月15日(水)の平日、8時45分～16時30分
受付場所 市民ホール(市庁舎1階)

表 市・道民税の出張申告受付日程

日 時	受付会場(所在地)
2月15日(水) 13時30分～15時	大空会館(大空町12)
2月16日(木) 13時30分～15時	森の里コミュニティセンター(西22南4)
2月22日(水) 13時30分～15時	西帯広コミュニティセンター(西23南2)
3月1日(水) 9時30分～11時	大正農業者トレーニングセンター(大正本町西1)
3月1日(水) 13時30分～15時	川西農業者研修センター(川西町西2)
3月2日(木) 13時30分～15時	南コミュニティセンター(西10南34)
3月8日(水) 13時30分～15時	緑西コミュニティセンター(西17南4)

※出張申告受付会場には、記載済み申告書専用確認窓口を設置していません。

②病院・薬局ごとに、実際に支払った医療費の申告は、明細書の添付が必要です。

医療費控除の申告

医療費控除の申告は、明細書の添付が必要です。明細書は、①医療を受けた人、②病院・薬局ごとに、実際に支払った医療費の申告は、明細書の添付が必要です。

公的年金等を 受給している人の申告

公的年金等の収入が400万円以下で、公的年金等以外の所得金額が20万円以下の場合、所得税の還付を受ける場合を除いて、「所得税の確定申告」は不要です。

階

コミセンなどで出張申告の受付(表)を行っています。また、昨年市・道民税の申告書を提出した人など一部の人へは、事前に申告書を郵送しています。混雑緩和へのご協力をお願いします。

払った医療費の額を集計する必要があります。会場では、明細書作成の代行は行いませんので、事前に、ご自身で集計をお願いします。

また、各医療保険者が発行する「医療費のお知らせ」または、マイナポータルより書面で出力した「医療費通知情報」を提出することで、明細書の記入を省略することができます。出力方法については、マイナポータルホームページをご確認ください。「医療費のお知らせ」「医療費通知情報」に載っていない医療費については、明細書に記載してください。



▲マイナポータルホームページ

なお、領収書の提出は不要ですが、ご自宅などで5年間保存する必要があります。



市ホームページID.1002482

図1

市・道民税の申告が必要な人

令和5年1月1日現在、住民登録に関係なく、実際に帯広市に住んでいて、令和4年1月1日から12月31日の間に所得のあった人

ただし、次のいずれかに該当する人は申告の必要はありません。

市・道民税の申告が不要な人

- ① 所得税の確定申告をする人
- ② 公的年金等の収入のみの人で、追加の控除が無い人
- ③ 給与収入のみの人または、給与収入と公的年金等の収入のみの人で、勤務先から帯広市へ給与支払報告書の提出がされ、追加の控除が無い人

※給与支払報告書の提出の有無は勤務先に確認してください。
※②③の場合であっても所得税の確定申告が必要となる場合があります。
※国民健康保険または、後期高齢者医療制度に加入している人は、収入が無くても申告が必要となる場合があります。

図2

申告に必要なもの

- 番号確認書類…マイナンバーカード、通知カード(記載事項が住民票と一致している場合のみ)、住民票(マイナンバー記載のもの)のいずれか
- 身元確認書類…運転免許証など
- 代理権確認書類…委任状など、代理人が申告する場合に必要
- 申告書が郵送された人は申告書
- 収入が分かる次のもの
(令和4年1月1日から12月31日までのすべての収入)
※給与収入のある人…給与の源泉徴収票
※公的年金等の収入のある人…公的年金等の源泉徴収票
※事業・不動産などの収入のある人…収入および必要経費などの明細が分かる帳簿や書類

各種控除を受ける場合に必要なもの

- 医療費控除…医療費の明細書
 - セルフメディケーション税制(医療費控除特例)…セルフメディケーション税制の明細書
 - 社会保険料控除…国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料・国民年金保険料などの納付確認書・控除証明書・領収書
 - 生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除…各種控除証明書
 - 障害者控除…障害者手帳または障害者控除対象者認定書の提示、もしくはコピーの提出
- ※扶養親族が国外居住の場合は、海外居住が分かるもの(パスポートなど)・送金などが分かるもの(クレジットカードの明細など)が必要です。

申告会場来場にあたってのお願い

- ① 申告会場は前年同様市民ホール(市庁舎1階)です。会場は大変冷え込みますので、暖かい服装でお越しください。
- ② 感染症予防のため、手指消毒やマスクの着用をお願いします。
- ③ 申告会場では、消毒液の設置などの感染症対策を実施します。発熱や風邪症状など体調に異常を感じる場合は、来場を控え、申告期間内での日程変更や郵送での申告の検討をお願いします。

混雑を避けるために

- ① 受付時、当日の来場順に番号札をお渡しします(事前予約不可)。申告会場では、呼び出し番号を表示しています。待ち時間中の会場の出入りは自由ですが、外出される際とお戻りの際は受付にお声掛けください。
- ② 申告書の必要項目すべての記載が済んでいる人には、専用の確認窓口を設け、記載済みの申告書を受け付けます。そのため、呼び出し番号が前後する場合があります。申告書は、昨年市・道民税の申告書を提出した人などへ郵送しているほか、申告会場にも用意していますので、事前記載へのご協力をお願いします。



献血は医療体制の維持に不可欠です

献血にご協力を

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）、北海道赤十字血液センター帯広出張所（東7南9、☎25・0101）

必要な人に血液を届けたい

治療などで輸血を必要としている人は、全国で1日当たり約3000人おり、そのうち約85パーセントが50歳以上です。それを賄うには、1日約1万3000人の献血が必要となります。

高齢化の進行に伴い、輸血を必要とする人の増加が見込まれる一方で、若年層の献血離れが進んでいるほか、冬期間は寒さや悪天候により、献血者が一層減少します。

血液は人工的に造れません

血液から造る血液製剤の有効期限は短いものでは4日間しかなく、長期保存ができないため、皆さんの継続的な協力が重要です。

40分で助かる命があります

献血は、16歳から69歳までの一定体重以上の健康な人であれば、誰でもできます。（表）
献血にかかる時間は、400ミリリットル全血献血の場合、受け付けから採血後の休憩までで約40分（採血時間は約15分程）です。

表 採血基準

種類	全血献血	
	200ミリリットル ^{※1}	400ミリリットル
年齢	男性 16～69歳 ^{※2}	17～69歳 ^{※2}
	女性 16～69歳 ^{※2}	18～69歳 ^{※2}
体重	男性 45kg以上	50kg以上
	女性 40kg以上	

※1 在庫状況により、受け入れを制限する場合があります
※2 65歳以上は、60～64歳の間に献血経験がある人に限ります

献血に行こう

◆平日の献血

献血バスが企業や商業施設などを巡回します。日程は、北海道赤十字血液センターのホームページで確認するか、血液センターへ問い合わせください。



◆日曜日の献血

日時 毎週日曜日、9時～12時、13時15分～17時
場所 帯広すずらん献血ルーム（東7南9、☎0120・245・125）

◆WEBで予約

会員登録をすると予約ができます。会員登録はこちら▶



◆アプリで予約

予約・事前問診ができます。ダウンロードはこちら▶



クール CHOICE

未来のために、今選ぼう

問い合わせ 環境課（市庁舎6階、☎65・4135）

帯広市は、環境モデル都市として地球温暖化対策を進めてきた実績を基盤に、昨年6月、「ゼロカーボンシテイ」を表明し、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指すこととしました。

地球温暖化の影響

近年、日本各地で記録的な猛暑・豪雨などの極端な気象現象が多く観測されているほか、農業や水

産業においても、収穫・漁獲量に変化が生じています。

十勝・帯広の年平均気温の変化

帯広市では、この100年で年平均気温が約2度上昇しています。さらなる地球温暖化対策を取らなければ、21世紀末には、十勝地方の年平均気温は約5度上昇すると言われています。

出典 札幌管区気象台ホームページ「十勝地方の気候変動」

取り組もう「COOL CHOICE」

「COOL CHOICE」は、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量削減のために、「製品の買い換え」や「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中であらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。

国民一人ひとりの衣食住や移動といったライフスタイルに起因する温室効果ガスが、国全体の排出量の約6割を占めると言われています。地球温暖化の影響を少しでも抑えるために、環境に配慮する「COOL CHOICE」に取り組みましょう。

見ていないテレビは小まめに消すなど、毎日の暮らしの中で無理なくできる取り組みもあるよ！



<p>ふんわりアクセルでエコドライブ</p> <p>5秒間で20km/h程度に加速</p> <p>年間のCO₂削減量 194kg ※1</p>	<p>白熱電球からLEDへ</p> <p>54Wの白熱電球から9Wの電球型LEDランプに交換</p> <p>年間のCO₂削減量 44kg ※1</p>	<p>省エネ家電への買い換え</p> <p>10～14年前の冷蔵庫を最新型に買い替え</p> <p>年間のCO₂削減量 163kg ※2</p>
--	--	---

※1 出典：資源エネルギー庁ホームページ「省エネポータルサイト」
※2 出典：環境省ホームページ「ゼロカーボンアクション30」

学びを通じた仲間づくり

帯広シニアサークル「ふたば」



問い合わせ・申し込み先 とかちプラザ2階事務所（〒080・0014 西4条南13丁目1番地、☎22・7890、FAX 22・5955）、生涯学習文化課（市庁舎8階、☎65・4192）

学習を通して仲間をつくり、健康で明るく生きがいのある人生を見出すとともに、学習の成果をまちづくりに生かしてみませんか。

感染症対策を行いながら活動しています！

4月からの2年間、学年別、選択コース別、1・2年生合同学習会で学びます。

また、芸能発表やクリスマス会などのイベントもあり、さまざまな分野の学習会や発表の場を準備しています。

対象者 市内在住の人

学習内容 音楽・民話といった文化や郷土の歴史・自然などの講演会、工場見学や庭園散策へのバス学習、ストレッチなどの健康講座など

学習期間 令和5年4月から2年間
学習日時 月3回程度、平日（曜日不定）の午前中2時間程度
費用 年会費1000円（別途施設見学費用など年4000円程度）

定員 100人（新規入会者優先）
申し込み 2月1日（水）～3月31日（金）までに、募集要項内の申込書に必要事項を記入の上、直接または郵送、ファクスでとかちプラザへ。

募集要項は、とかちプラザ、総合案内（市庁舎1階）、各コミセン・福祉センターで配布するほか、市ホームページにも掲載します。

とかちプラザで見学会・体験会を開催！

- **見学会 クラシック音楽の魅力** 参加は無料
クラシック音楽を身近に感じる学習会です。
日時 2月3日（金）、10時30分～11時20分 **定員** 先着15人
- **体験会 初心者のためのコーヒー教室**
簡単なコーヒーの知識、淹れ方を学びます。
日時 3月7日（火）、10時30分～12時30分 **定員** 先着10人
- **体験会 フィットネスレッスン**
健康をテーマに、体を動かし簡単な体操をします。
日時 3月17日（金）、10時20分～11時30分 **定員** 先着30人



書道クラブ

市ホームページID.1005102

市長コラム

夢かなうまち
おびひろ

「パートナーシップ制度」

帯広市長 米沢 則寿



昨年の12月1日から「帯広市パートナーシップ制度」が始まりました。この制度は、婚姻関係にはないものの、継続的に共同生活を行う同性カップルなどの二人の関係について、登録証等を交付することにより公的に認める仕組みです。

制度開始となった初日、登録第1号となられたお二人には、私から登録証をお渡ししました。笑顔で喜ばれているお二人を目にして、2年掛かりで検討を重ねてきたこの制度をスタートすることができて良かったと、感慨深い気持ちになりました。

同様の制度は、全国の約2500を超える自治体で広まってきており、道内でも札幌市、江別市、函館市、北見市、苫小牧市が導入しています。現在、導入自治体間の連携についても協議を進めており、実現すれば転出入に伴う再申請や

心理的な負担が軽減されていくものと考えています。

多様な人々たちを前提としていない社会の仕組みや、思い込みや先入観で無意識に発せられた言動などが、人によっては、日常生活の中で大きなストレスとなることもあります。

私が高校生の時には、大学受験の書類などに保護者（両親）の名前や職業を記入する欄がありました。当時、家庭に事情を抱えていた友人が、記入に悩んでいた様子を見て、それらの情報が本当に必要なのか、疑問に思ったことを思い出します。

近年、多様な性に配慮し、窓口でのフルネームの呼び出しや申請書の性別記載欄など、これまで当たり前前と思われていた慣習を見直す動きも広がってきています。

帯広市のパートナーシップ制度は、当事者の方々のご意見も伺いながら、時間をかけてつくり上げてきました。登録の際には、職員の面前で宣誓する制度ではなく、市が書類で確認を行う抵抗感の少ない制度としています。また、市内にお住まいの方に加え、市外から通勤・通学している方も対象としたほか、生計を一にする未成年のお子さんの氏名も登録証に記載することができ、相手が尊重し、何を求めているのか、何に不都合を感じているのか、みんなでそうした想像力を働かせ合うことで、誰もが暮らしやすいまちになっていくと感じます。

まちのあちらこちらで温かい思いやりが感じられる、パートナーシップ制度がそのきっかけになってくれれば嬉しく思います。

表 令和4年度「市民トーク」実施状況一覧

実施日	参加団体	主な活動内容	参加者
8月10日	農村地区保育所給食関係者(所長、調理員、保護者など)	農村地区ならではの保育所給食に取り組む	7人
10月26日	東共栄町内会(福祉部、運動講師など)	毎月講師を招いて、軽運動や体力測定を行うなど、仲間間で健康づくりを実施	12人
11月7日	帯広三条高校(3年生)	生徒自らがまちづくりに関する研究課題を設定し、課題解決に向けて調査・研究	17人
12月5日	あぐりとかち(帯広畜産大学サークル)	十勝だからできることをモットーに、食や農を通じて企業や農園などと交流	4人



農村地区保育所給食関係者とのトークの様子



東共栄町内会の皆さんと記念撮影

市では、市長が市民の皆さんと直接対話する「市民トーク」を実施しています。

今年度も、各団体が活動する場所などに市長が伺い、これまでの取り組みや抱負などについて話を聞き、市のまちづくりの考え、十勝・帯広の魅力などについて意見を交わしました。

令和4年12月末日時点で、計4回実施しています。(表)

市民の皆さんと市長が意見交換

皆さんが思う十勝・帯広の魅力

参加した皆さんに、十勝・帯広の魅力を聞いたところ、豊富な農畜産物やおいしい食、豊かな自然に加え、他者を思いやる人や温かい人、前向きに頑張っている人が多いという意見もいただきました。

市ホームページにもトークの様子を掲載しています。



市民の皆さんと市長との意見交換
「市民トーク」を実施しています

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

表1 四輪軽自動車の税額(年額)

車種区分	①初度検査が平成27年3月31日以前の車両(③を除く)	②初度検査が平成27年4月1日以後の車両(④を除く)	③初度検査後13年経過した車両	④初度検査が令和4年4月1日以後の車両		
				電気自動車・天然ガス自動車	ガソリン車	
乗用	自家用	7200円	1万800円	2700円	特例1	特例2
	営業用	5500円	6900円	1800円	3500円	5200円
貨物	自家用	4000円	5000円	1300円		
	営業用	3000円	3800円	1000円		

*特例1については、平成30年排出ガス規制に適合するもの、または平成21年排出ガス10%低減達成車に限る。
*特例2、3については、いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成車(★★★)または、平成30年排出ガス基準50%低減達成車に限る。



軽自動車税のお知らせ
令和5年度軽自動車税(種別割)

問い合わせ 市民税課(市庁舎2階、☎65・4119)

軽自動車税(種別割)の納付について

軽自動車や原動機付自転車などを所有する人は、軽自動車税を納める必要があります。5月に納税通知書を送付しますので、期日までに納付してください。また、転出・廃車・譲渡した場合は、4月1日までに申告がないと、翌年度も課税されます。申告方法や申告先については、市ホームページを確認してください。

課税免除の手続きについて

一定の条件を満たす人は、申請することで課税が免除されます。

- ① 身体障害者や知的障害者
 - ② ①と生計を共にする人
- 詳細は問い合わせください。

車検時に納税証明書の提示が原則不要になりました

軽自動車検査協会が軽自動車税(種別割)の納付状況を確認できるようにするため、軽自動車の車検(継続検査)窓口での納税証明書の提示を省略することができ、ます。

表2 原動機付自転車、二輪車など

車種区分	税額(年額)	
原動機付自転車	50cc以下	2000円
	50cc超90cc以下	2000円
	90cc超125cc以下	2400円
	ミニカー	3700円
二輪の軽自動車	125cc超250cc以下	3600円
二輪の小型自動車	250cc超	6000円
小型特殊自動車	農耕作業用(トラクターなど)	2000円
	その他(フォークリフトなど)	5900円
雪上車	660cc以下	3600円

市長への手紙 まちづくりに皆さんの声を生かします。市政に関するご提言、ご意見などをお寄せください。

☎広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、✉tegami@city.obihiro.hokkaido.jp) 市ホームページID.1004155

市ホームページID.1002552

『科学道100冊』展示

書籍で科学者の生き方や科学の面白さを届ける「科学道100冊」で選定された本の展示・貸し出し

日 2月1日(水)～3月30日(木)

場 図書館(西2南14、☎22・4700)

Mottoおび広がるプロジェクト 令和4年度事業実施報告会

日 2月18日(土)、13時～17時

場 市庁舎10階第6会議室

問 市民活動課(市庁舎3階、☎65・4130)

市ホームページID.1006189



森の交流館・十勝のイベント

場 特別に記載がない場合、森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

◆国際フェスタinとかち2023

子ども向け英語レッスン(要申し込み)や外国料理紹介などの国際理解イベント

主催 十勝インターナショナル協会

日 2月11日(祝)、10時～15時

場 森の交流館・十勝、JICA北海道センター【帯広】(西20南6)

・子ども向け英語レッスン

定 各先着20組

申 2月8日(水)までに、WEBフォームから申し込み。



◆帯広市国際親善交流市民の会活動パネル展

日 2月14日(火)～19日(日)、10時～20時(初日は12時から、最終日は14時まで、土曜日は18時まで)

場 図書館(西2南14)

◆家庭でも作れるメキシコ料理教室

講師 メキシコ系アメリカ人の国際交流員

対 高校生以上

日 2月18日(土)、10時～13時

定 先着10人 ￥800円

申 2月7日(火)～16日(木)までに、直接森の交流館・十勝へ。

問 観光交流課(市庁舎7階、☎65・4133)

◆超初級ベトナム語教室

講師 ベトナム人の国際交流員

対 高校生以上

日 3月4日～25日の毎週土曜日、いずれも14時～15時30分、全4回

定 抽選10人

申 2月1日(水)～17日(金)までに、WEBフォームから申し込み。



児童会館のイベント

場 特別に記載がない場合、各申込期間に、直接または電話で児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)へ。

◆もっくん教室(幼児向け工作)

対 幼児と保護者

日 ①キラキラ鬼お面 2月1日(水)、

②カップでゆらゆらおひなさま

15日(水)、③紙皿ででん太鼓 3

月1日(水)、いずれも①10時～10

時15分、②10時30分～10時45

分、③11時～11時15分

定 各先着2家族

申込期間 ①1月22日(日)～2月1

日(水)、②2月5日(日)～15日(水)、

③2月19日(日)～3月1日(水)

◆親と子のエンジョイ将棋

申し込み不要

対 小・中学生と保護者

日 2月11日(祝)、10時～12時

◆親子囲碁入門教室

申し込み不要

対 小・中学生と保護者

日 2月12日(日)、10時～12時



◆星の観察会「オリオン座の星雲を見てみよう！」

日 2月17日(金)、19時～20時15分

定 先着30人

申込期間 2月3日(金)～17日(金)

◆きらきら人形劇場(みみず)

対 幼児、小学生と保護者

日 2月18日(土)、14時～14時40分

定 先着30人

申込期間 2月4日(土)～18日(土)

◆親子おもしろ教室「ウサギ★カメ」

対 幼児、小・中学生と保護者。

小学校低学年以下は保護者同伴

日 2月25日(土)、①9時30分～10

時、②10時30分～11時

定 各先着親子6組

申込期間 2月11日(祝)～23日(祝)

◆チャレンジラボ(科学体験教室)

実験で作った工作物は持ち帰れる

対 小学4～6年生

日 ①2月26日(日)、②3月4日(土)、

いずれも①10時～11時、②13時

15分～14時15分

定 各先着10人程度

申込期間 ①2月12日(日)～26日(日)、

②2月18日(土)～3月4日(土)

第5回帯広少年少女合唱祭 記念演奏会

帯広市の児童・生徒の詩による組曲『また、きっと』を合同合唱

日 3月12日(日)、14時～16時

¥500円(全席自由)

場 市民文化ホール(西5南11、

☎23・8111)



申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

往復はがきなど申込時の記載事項

- ①イベント・教室名(希望する日時・曜日・コースなど)
②住所(郵便番号も) ③氏名(ふりがな) ④電話番号
⑤生年月日(スポーツ教室のみ) ⑥性別(スポーツ教室のみ)
⑦年齢(高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども)
⑧保護者氏名(小学生以下の場合) ⑨返送先(往復はがきの場合)

特に記載のない場合、申し込みは1人(組)1通。直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

広報掲載記事に関連するWEBページを簡単に探せます!

広報記事内に記載されている7桁の数字(ページID)を、市ホームページ内の「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページの詳細な情報が確認できます。ぜひご活用ください。

問 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

百年記念館のイベント

場 百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)

◆ロビー展「ひな人形展」

日 2月11日(祝)～3月5日(日)、9時～17時30分

◆ロビー展「デッサン教室作品展」

日 2月12日(日)～3月5日(日)、9時～17時30分

◆後期陶芸講座修了作品展

日 2月21日(火)～28日(火)、9時～16時30分

帯広の森・はぐくむのイベント

小学生以下は保護者同伴

場 申 1月25日(水)～各開催日の前日までに、帯広の森・はぐくむ(南町南9線49、☎66・6200)へ。

◆森の寺子屋～雪の巻～

雪遊びや冬の森歩きなど

対 小学生

日 2月18日(土)、10時～15時

定 先着15人

◆あそびの森のあしあとづくり

かんじき散歩など

日 2月19日(日)、10時～15時

定 先着30人 ￥100円

◆四季の森めぐり～冬～

冬の森を歩く

日 3月5日(日)、9時30分～12時

定 先着30人



イベント

消費者問題の無料弁護士相談会

日 2月17日(金)、13時30分～15時

定 先着3人(1人30分)

場 申 2月9日(木)までに、直接または電話で消費生活アドバイスセンター(西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393)へ。

担当課 商業労働課

手作りみそ作り体験会

日 2月23日(祝)、9時～13時

定 先着8人

¥5キログラム2400円、10キログラム4600円(いずれも材料費込)

場 申 2月13日(月)までに、電話で都市農村交流センター「サラダ館」(西22南6、☎36・8095)へ。

市ホームページID.1013984



親子いもだんご作り体験

対 小学生以下の子どもと保護者

日 3月18日(土)、10時～12時

定 先着10組 ￥1組1000円

場 申 1月25日(水)～3月15日(水)までに、電話でとかち大平原交流センター(川西町基線61、☎53・4780)へ。

市ホームページID.1013960

健康・福祉

健康推進課からのお知らせ

場健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎①25・9721、②25・9720）

①健康相談

対市内在住の18歳以上

日①2月9日(木)、②20日(月)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分（1人60分程度）

申各開催日の前日までに、電話で健康推進課へ。

②エキノコックス症検診

採血による血清反応検査

対小学3年生以上の市民で、過去5年間受診していない人

日2月22日(水)、13時30分～14時

費300円（中学生以下無料）

市ホームページID.1004868

ランチ&運動つき健診教室

対特定健診、がん検診申込者

日3月3日(金)、12時15分～13時45分

定先着10人

場申問2月21日(火)までに、電話で北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所（東8南13、保健福祉センター内、☎27・2345）へ。

担当課健康推進課

市ホームページID.1004846

令和4年度第6回 帯広市生活援助員養成研修

研修の全課程（12時間）を修了し、「てだすけサービス」を実施する事業所に就職することで、生活援助員として働くことができる

対てだすけサービス事業所への就職希望や予定のある人

日3月4日(土)～5日(日)、1日目は10時～17時、2日目は9時30分～16時30分

場帯広コア専門学校（西11南41）

定先着20人

費1000円程度の実費（食材費など）

申問2月24日(金)までに、申込書を直接または郵送、ファクスで地域福祉課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4113、F23・0158）へ。市ホームページからも応募可能。申込書は地域福祉課で配布のほか、市ホームページからもダウンロード可能。

市ホームページID.1009154



おびZoo探検隊

ホッキョクグマ、リスザル、アカカンガルー、マンドリルを観察。小学生以下は保護者同伴

日①3月4日(土)、②5日(日)、いずれも13時30分～15時

定各抽選45人

場申問2月2日(木)～16日(木)までに、郵便はがきに「申込時の記載事項」（5頁）に加えて、参加者全員の氏名（ふりがな）と年齢を書いて、動物園（〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2437）へ。市ホームページからも応募可能。当選者には別途通知。

市ホームページID.1005287

※おびひろ動物園の冬期開園は、2月26日(日)までの土・日曜日、祝日の11時～14時までです。なお、夏期開園の開始は、4月29日(祝)からです。

市民大学講座 第34集 プログラミング初歩の初歩

講師山本彰氏（プログラミング教室LOGILABO講師）

日2月28日(火)、14時30分～16時

場とかちプラザ（西4南13）

定先着20人

申問2月27日(月)までに、生涯学習文化課（市庁舎8階、☎65・4192）へ。未就学児（2歳以上）の託児希望は、21日(火)までに申し込み。

市ホームページID.1006968

プラザ・エンジョイスクール 3月パソコン講座

対高校生以上

日3月2日～17日の各曜日、▶午前の部10時～12時▶午後の部13時30分～15時30分▶夜間の部18時30分～20時30分

定各先着20人

費各5000円（テキスト代別途）

場申問2月2日(木)～22日(水)までに、直接とかちプラザ（西4南13、☎22・7890）へ。



救命講習

対市内在住または勤務地が市内の人

定電話で問い合わせください

申問各申込期限までに、帯広消防署救急課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132）へ。

◆普通救命講習

日①2月9日(木)、②26日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場①消防庁舎（西6南6）、②柏林台出張所（柏林台西町2）

申込期限①2月2日(木)、②19日(日)

◆実技救命講習

対応急手当WEB講習受講者

日2月19日(日)、18時30分～20時30分

場南出張所（西17南41）

申込期限2月12日(日)

シニア向け スマートフォン体験教室

対おおむね60歳以上のスマートフォン未所有者・スマートフォンを所有し、より使いこなしたい人

日①2月20日(月)、13時30分～15時30分、②21日(火)、10時～12時、③13時30分～15時30分

場市庁舎10階第2会議室ほか

定各先着15人

申問2月1日(水)～15日(水)までに、電話でICT推進課（市庁舎9階、☎65・4118）へ。

市ホームページID.1011505

百年記念館の講座・教室

場申問各申込期間に、電話で百年記念館（緑ヶ丘2、☎24・5352）へ。

◆博物館ボランティアレコードコンサート「帯広・十勝の歌と昭和歌謡のレコードコンサート」

主催帯広百年記念館博物館ボランティアの会

日2月11日(祝)、13時30分～15時30分

定先着50人

申込期間2月1日(水)～10日(金)

◆博物館講座「とかち旧石器研究の足あと」

日2月18日(土)、14時～16時

定先着50人

申込期間2月1日(水)～17日(金)

◆冬の大人陶芸教室

湯飲みやお茶碗作り

対十勝管内在住の18歳以上の初心者

日2月25日(土)、10時～12時

定先着18人 **費**1500円

申込期間2月7日(火)～22日(水)

講座・教室

ソーセージ、チーズ作り 体験研修

場申問1月27日(金)～各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター（八千代町西4線、☎60・2514）へ。

市ホームページID.1005676

◆ソーセージ研修（プレーンほか全3種、計約750グラム）

日2月19日(日)、10時～14時

定先着10人 **費**2200円

申込期限2月10日(金)

◆ソーセージ研修（約250グラム）

日3月5日(日)、10時～14時

定先着20人 **費**1000円

申込期限2月24日(金)



◆チーズ研修（約1キログラム）

日①2月25日(土)～26日(日)、②3月11日(土)～12日(日)、いずれも1日目は10時～13時、2日目は10時～10時30分

定各先着8人 **費**各3000円

申込期限①2月17日(金)、②3月3日(金)



子育て広場

問特に記載がない場合、健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

◆ママと赤ちゃんの相談会

時間はいずれも10時～11時10分

対妊娠中または1歳までの赤ちゃんと保護者。第2子以降の人も参加できますが、②は1歳以上の兄弟は参加不可

定①は先着15組、②は各開催施設へ問い合わせください。

申各開催日の前日までに、直接または電話で各開催施設へ。

開催日	講座名/開催施設・申し込み先
①2月6日(月)	ママと赤ちゃんのわくわく母乳講座 場保健福祉センター（東8南13、☎25・9722）
②2月16日(木)	ママと赤ちゃんの歯っぴい講座 場地域子育て支援センターこどもり（西14北2、☎38・2690）

◆ほんわかファミリー教室

対令和5年6月初産予定の夫婦

日2月18日(土)、①10時～11時、②13時～14時

場申1月23日(月)～2月15日(水)までに、電話で健康推進課へ。

◆2月乳幼児健診のお知らせ

5カ月児健診、1歳6カ月児健診、3歳児健診の対象者には事前に個別通知しています。通知が届かない場合や転入された場合など、不明な点は問い合わせください。

福祉コラム ～個性はみんなのたからもの～

問い合わせ 障害福祉課（市庁舎1階、☎65・4147）

障害のある人や家族などの身近な相談場所

障害のある大人や子ども、その家族が安心して健やかに暮らしていくため、さまざまな困り事や悩みなどの相談ができる「圏域相談支援事業所」を市内に4カ所設けています。（表）

相談者のプライバシーに配慮し秘密は守りますので、ひとりで悩まず、みんなで考えましょう。各事業所にお越しの際は、事前に連絡してください。

表 市内の圏域相談支援事業所

名称	住所	電話番号
相談支援事業所つつじヶ丘学園	西24条南3丁目70番地11	☎66・7230
相談支援センターけいせい会	西6条南6丁目3、ソネビル内	☎25・6112
相談支援事業所帯広はちす園	西11条南41丁目7番地6	☎47・1515
相談支援事業所向日葵	西15条北4丁目1番地81	☎67・8352

お住まいの地域により、担当する圏域相談支援事業所が変わります。詳しくは、市ホームページをご確認いただくか、障害福祉課へ問い合わせください。



市ホームページID.1012668



募集

【放送大学】2023年度 第1学期（4月入学）学生を募集

募集要項はとかちプラザ（西4南13）、総合案内（市庁舎1階）、市民活動プラザ六中（東11南9）で配布。

3月14日（火）までに、放送大学ホームページから出願するか、願書を放送大学本部（〒261・8586 千葉県美浜区若葉2-11）へ。



生涯学習文化課（市庁舎8階、☎65・4192）、放送大学北海道学習センター（☎011・736・6318）

市ホームページID.1005103

北海道（ヒグマ）



令和5年度 学校業務員を募集

詳細は問い合わせください。

①生活介助員支援が必要な児童生徒の教室移動やトイレなどの生活介助、運動会・遠足・修学旅行の学校行事への同行など

②特別支援教育補助員学習困難などを抱える児童生徒への支援

面接日 2月7日（火）

1月23日（月）～2月3日（金）までに、ハローワークの紹介状と履歴書を直接、学校教育課（市庁舎8階、☎65・4204）へ。学校教育課で受理した際に、面接開始時間をお知らせします。

認知症・家族の集い「茶話会」

2月16日（木）、13時30分～15時
場 グリーンプラザ（公園東町3）
¥100円

☎地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）



フロアカーリング教室

市内在住の身体障害者手帳・療育手帳を持つ小・中学生（特別支援学級在籍者も可）とその家族

2月25日（土）、13時～15時
場 帯広の森体育館（南町南7線56）
定 先着20人

¥24円（傷害保険料）

2月1日（水）～15日（水）までに、電話またはファクスで障害者生活支援センター（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F 25・9703）へ。市ホームページからも申し込み可能。

市ホームページID.1013985

「障害者週間」記念事業冬休みポスターコンクール作品展示会・表彰式

イトーヨーカドー帯広店（稲田町南8線）

☎障害福祉課（市庁舎1階、☎65・4148）

◆作品展示会

2月18日（土）～23日（祝）、9時～20時

◆表彰式

2月19日（日）、11時～11時30分

げんき活動コースチャレンジデー

介護予防のための運動などを体験。1回から参加できます。開催場所や時間など、詳細は各事業所へ問い合わせください。

対 65歳以上の市民

担当課 地域福祉課

市ホームページID.1006491

開催日	実施事業所（電話）
2月1日（水）、15日（水）、22日（水）	デイサービスセンター太陽園（☎64・5565）
2月2日（木）、16日（木）	コムニの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所（☎20・4567）
2月7日（火）	ジョイリハ西5条（☎49・3060）
2月8日（水）、22日（水）	デイサービスセンター帯広りはびり（☎29・5515）
2月16日（木）、17日（金）	通所介護事業所ふるさと（☎41・8341）
2月16日（木）、21日（火）	ツクイ帯広WOW（☎20・1562）
2月27日（月）	歩くデイゆるり（☎090・9801・7781）

広告を募集

令和5年4月から翌年3月までの期間、①市庁舎内のポスター広告掲出欄と②市公用車の広告主を募集。

2月1日（水）～17日（金）までに、直接または電話で①は総務課総務係（市庁舎5階、☎65・4100）、②は総務課車両係（市庁舎地下1階、☎65・4102）へ。

①市庁舎

募集枠 エレベーター広告および1階待合ロビー広告 各5枠
¥月額6300円（1枠）

市ホームページID.1003585



②公用車2台

募集枠 軽自動車前側ドア両面広告 2枠（1台1枠）
¥月額2200円（1枠）

市ホームページID.1003595



帯広の森市民農園の利用者を募集

貸付期間 4月1日から1年以上5年以内（年単位）

募集区画数・面積 37区画、33～71平方メートル

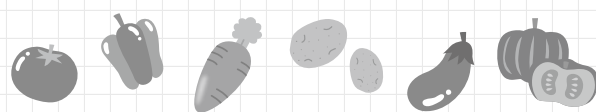
（希望区画が重複した場合は抽選）

¥1平方メートル当たり年間200円

2月1日（水）～28日（火）までに、申込書を直接または郵送、ファクスで都市農村交流センター「サラダ館」（〒080・2472 西22条南6丁目6番地2、☎36・8095、F 67・5720）へ。申込書は農村振興課（市庁舎7階）、農業技術センター、サラダ館、市内各コミセンで配布しているほか、市ホームページからも印刷可能。

農政課（川西町基線61、農業技術センター内、☎59・2323）

市ホームページID.1002943



とかち広域消防局 災害情報案内について

十勝管内の災害情報
をとかち広域消防局ホ
ームページより確認で
きます。



また、2月1日から災害情報案内の電話番号が変わります。

災害情報案内(音声) ☎22・2119
問とかち広域消防局情報指令課
(西6南6、消防庁舎2階、☎26・9127)

担当課総務部消防課

国民年金に関するお知らせ

問戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4143)、帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113、音声案内2番→2番)

◆国民年金保険料の前納について

6カ月分、1年分、2年分をまとめて前納すると割り引きされます。4月から口座振替で前納を希望する人は、2月末までに申し込みください。

◆こんなときには国民年金の届け出が必要です

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の厚生年金に加入していないすべての人が加入する制度です。届け出を忘れると、将来受け取る年金額が減ったり、受け取ることができない場合があるので、忘れずに届け出てください。

▶60歳前に会社などを退職したとき▶海外から転入したとき(厚生年金に加入していない人)

◆第3号被保険者もご注意を

国民年金の第3号被保険者(会社員や公務員などに扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者)は次のときに切り替えして、保険料を納付する必要があります。

▶収入が増え、会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき▶配偶者が65歳に到達し、被扶養配偶者でなくなったとき▶配偶者の退職や死亡により会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき▶離婚により会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき▶被扶養配偶者になる時は、配偶者の勤務先へ届け出を行ってください。



お知らせ

就学援助制度の申請受け付け

就学援助は、学校での学用品代や給食代などの負担が困難な児童生徒の保護者へ援助を行う制度です。

令和5年度分の申請を新年度前に受け付けます。今年度認定されている人も改めて申請が必要です。

対市内の小・中、義務教育学校に通う児童生徒の保護者

申2月13日(月)～3月17日(金)までに、申請書を直接学校教育課(市庁舎8階、☎65・4203)へ。申請書は学校教育課で配布のほか、市ホームページにも掲載しています。

市ホームページID.1004714

令和5年度学校開放事業の登録受け付け

学校教育に支障のない範囲でスポーツ・文化活動を行う団体に学校施設を開放します。使用には事前の登録が必要です。詳細は市ホームページをご覧ください。

対市内に在住または在勤、在学している10人以上の団体

①スポーツ開放

開放場所・時間市内小中学校・義務教育学校28校の体育館・グラウンド、1団体につき1回2時間まで

費1時間につき1枚150円の電灯券(12～3月は1回350円の暖房券)

申2月1日(水)～28日(火)までに、WEBフォームに団体の情報を入力し、団体名簿を添付の上、申し込み。申請後、アンケート実施。



問スポーツ課(市庁舎8階、☎65・4210)

市ホームページID.1007739

②文化開放

開放場所・時間市内小学校・義務教育学校7校の音楽室など、1回3時間まで

申2月1日(水)～28日(火)までに、郵送で申請書、団体名簿、団体規約を生涯学習文化課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎8階、☎65・4209)へ。

市ホームページID.1005141

市民活動交流センターの 一時移転について

藤丸ビル(1月31日(火)閉館)から、北海道新聞社帯広ビル(西4南9)に一時移転します。移転先での開館初日は2月15日(水)です。なお、14日(火)は10時から16時まで見学会を開催し、移転後のセンターを自由にご覧いただけます。

詳細は市ホームページをご覧ください。

問商業労働課(市庁舎7階、☎65・4164)

市ホームページID.1013972

市長からの返信

～vol.3のテーマは「子育て支援」～



問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

米沢市長が動画を通して、直接、市民の皆さんに向けて説明する“市長からの返信”シリーズ。第3弾では、帯広市ではどんな子育て支援をしているのか、力を入れていることについて説明しています。



動画はこちら▶

出産・子育て応援給付金を 支給します

帯広市では、子育て家庭への継続した支援を図り、出産・子育てを応援するため、妊娠届け出時・妊娠後期・出産後に面談を実施します。

併せて、経済的支援として、妊娠届け出時と出産後の面談およびアンケートを行うことにより、妊娠・出産後にそれぞれ5万円の給付を受けることができる新たな制度を開始します。

対令和4年4月1日以降に妊娠の届け出をした人および出産した人

※対象者には、2月以降に順次、案内を郵送します。

問子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700)



マイナンバー・デジタル豆知識

今回のテーマは

『引越しワンストップサービス開始』



問い合わせ 戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4141)

2月6日(月)から、マイナンバーカードを用いて、スマートフォンなどで引越しに関する一部の手続きができるようになります。転出時には来庁が不要になるほか、転入時には手続きの予約ができ、窓口での待ち時間が短縮されます。また、転出入に伴う必要な手続きや持ち物などの情報も入手することができます。

3月下旬から4月上旬は引越しに伴う手続きで窓口が混み合いますので、ぜひマイナポータルからワンストップサービスをご利用ください。

詳しくはこちら▶



マイナポイント対象のマイナンバーカード申請は

今月末まで!

マイナポイント第2弾は、2月末までにマイナンバーカードの申請を行った人が対象です。(マイナポイントの申し込みは3月以降も可能です。)

マイナンバーカードの申請やマイナポイントの申込手続きは、スマートフォンやパソコンのほか、市庁舎3階窓口やマイナンバーカードセンター(イトーヨーカドー帯広店2階)などでも行えます。

問帯広市マイナンバーカードコールセンター(☎65・4234)

市ホームページID.1006043



道東落語倶楽部
こてんこてん寄席 其二
つづりや
 綴家段落、西遊亭競馬に加え、くぼっち氏をゲストに開催します。
日 2月25日(土)、14時～16時15分
 (開場は30分前)
場 とかちプラザ(西4南13)
定 先着45人 **料** ¥500円
問 道東落語倶楽部・大原(☎090・7583・9282)

劇団パズル第20回公演ミュージカル『ドールハウスへようこそ!』
日 ①3月4日(土)、18時30分～20時40分、②5日(日)、13時30分～15時40分(開場はいずれも45分前)
場 市民文化ホール(西5南11)
料 各1000円
問 親と子のミュージカル劇団パズル親の会・北野(☎080・3235・3041、gekidan-puzzle@softbank.ne.jp)

2月7日は「北方領土の日」です
 北方四島は、一度も他国の領土となったことのない日本固有の領土です。北方領土早期返還のため、ご協力をお願いします。
問 千島連盟十勝支部(☎080・1886・9622)

「110番」の適切な利用をお願いします
 急を要しない相談などは、警察相談電話「#9110」や最寄りの警察署、交番などを利用してください。耳などが不自由な人の「110番アプリシステム」などもあります。
問 帯広警察署(☎25・0110)

JICA北海道センター【帯広】の図書資料室に来ませんか?
 世界の衣食住、国際協力などに関する書籍、音楽など約6000点を所蔵しています。
日 火～金曜日、13時～18時30分、土曜日、10時～17時(祝日は休み)
場 問 JICA北海道センター【帯広】(西20南6、☎41・4100)

牛乳・乳製品料理講習会
 山岸牧場の山岸厚子氏、北出愛氏を講師に、講習会を開催します。
日 2月9日(木)、10時～13時
場 とかちプラザ(西4南13)
定 先着20人
料 ¥1700円(協会会員は700円)
申 問 2月1日(水)～4日(土)までに、電話で帯広消費者協会(☎22・7161)へ。

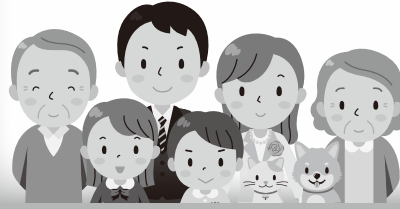
第2回福祉職場説明会
 福祉職場の人事担当者との就職相談を行います。20法人参加予定。
対 福祉職場に興味がある人、学生
日 2月11日(祝)、13時～15時30分(最終受け付け15時)
場 とかちプラザ(西4南13)
問 帯広市福祉人材バンク(☎27・2525)

令和4年度第4回道営住宅入居者募集
 2月3日(金)から配布の募集案内のほか、随時募集の住宅もあるので、詳細は問い合わせください。
受付期間 2月24日(金)～27日(月)
抽選場所 十勝合同庁舎(東3南3)
申 問 エーワン・創造設計舎コンソシアム(西8南13、☎22・2013)へ。

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内
 高校・大学などへの入学・在学時にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。詳細はホームページをご覧ください。
融資額 子ども一人当たり350万円以下
金利 年1.95%(母子家庭の人などは年1.55%)
返済期間 18年以内
問 教育ローンコールセンター(ナビダイヤル0570・008・656、または☎03・5321・8656)

みんなの市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
 4月号掲載の受付締め切りは2月14日(火)です。



問い合わせ 広報広聴課
 (市庁舎3階、☎65・4109)

行政書士記念日無料相談会

起業・各種許認可、相続などの相談に行政書士が応じるほか、日本政策金融公庫職員による金融相談も同時開催します。
日 2月22日(水)▶行政書士相談10時～15時▶金融相談13時～15時
場 とかちプラザ(西4南13)
問 北海道行政書士会十勝支部事務局(☎67・1777)

令和4年分の確定申告について

自宅などから申告手続きができる「スマホ申告」をお勧めしています。便利なスマホ申告をぜひご利用ください。
問 帯広税務署(☎24・2161)



睡眠学講座「スポーツと睡眠」

「食事+睡眠でコンディションを整える」をテーマに食事と睡眠について、Zoomで学びます。
対 スポーツ競技者、興味のある人
日 2月11日(祝)、13時30分～15時
定 先着100人
申 2月5日(日)までに、右のWEBフォームから申し込み。
問 北海道栄養士会十勝支部・佐藤(☎36・3311)



所得税の還付申告無料相談会

対 所得税の還付申告者
日 2月8日(水)～10日(金)、いずれも9時30分～16時30分
場 とかちプラザ(西4南13)
定 各先着48人
申 問 詳細は平日10時～15時に、電話で北海道税理士会帯広支部(☎24・0751)へ。

定例行政相談所

行政相談委員が、道路・登記など秘密厳守で相談に応じます。
日 2月9日(木)、13時30分～16時
場 市庁舎10階第3会議室
問 釧路行政監視行政相談センター(☎0154・23・7136)

ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権など、弁護士による無料法律相談会を開催します。
対 管内在住のひとり親家庭の親
日 ①2月10日(金)、②3月10日(金)、いずれも13時30分～15時30分の間で1人30分
場 グリーンプラザ(公園東町3)
定 各先着4人
申 問 ①2月3日(金)、②3月3日(金)までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

釧路司法書士会帯広支部からのお知らせ

相続や家事事件手続きなどの相談のほか、法務局職員による相続登記義務化の説明会も開催します。
日 2月14日(火)▶説明会17時30分～17時50分、▶司法書士相談会18時～20時
場 とかちプラザ(西4南13)
定 各先着10組
申 問 2月9日(木)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター(☎0800・800・3946)へ。

釧路弁護士会からのお知らせ

取り調べの全面可視化を求める市民集会を開催します。
日 2月18日(土)、13時30分～16時
場 とかちプラザ(西4南13)
定 先着110人
問 釧路弁護士会・山口(☎26・3133)

安/心/安/全/メモ

問い合わせ 商業労働課(市庁舎7階、☎65・4132)



どこに相談できる? 灵感商法などの消費者トラブル

消費者トラブルなどでお困りの際の相談先として、ご活用ください。
 (内容によっては、相談先が異なる場合や別の窓口を案内する場合があります。)

問い合わせ内容(一例)	相談先	電話番号
灵感商法や開運商法など、商品購入やサービスで事業者などとのトラブル	消費生活アドバイスセンター	☎22・8393
	消費者ホットライン(消費生活相談)	☎188
両親の多額の献金により生活が苦しく、自立したい だまされてお金をとられた、脅されてお金を要求される	帯広市自立相談支援センターふらっと	☎20・7366
	警察相談専用電話(犯罪被害等相談)	☎#9110
学校で宗教などを理由にいじめられた	24時間子供SOSダイヤル(いじめ相談)	☎0120・0・78310
	子どもの人権110番(人権相談)	☎0120・007・110
債務整理や離婚など、法的に解決したい	法テラス・サポートダイヤル(法制度等情報提供)	☎0570・078374
家の人に嫌なことをされる、全く世話をしてくれない	児童相談所虐待対応ダイヤル(児童虐待通報)	☎189
	子どもの人権110番(人権相談)	☎0120・007・110

休日・夜間の急病は

▷帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) ▷北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・8699、携帯電話/PHS☎011・221・8699)

子ども1人当たり 2万円を支給します

こども応援給付金

物価高騰の影響を受けた子どもがいる世帯を応援します。

問い合わせ こども課給付金担当（市庁舎水道棟3階、☎65・4170）

詐欺にご注意ください

- 市職員をかたった電話や訪問による「個人情報」「通帳・キャッシュカード」「暗証番号」の詐取にお気を付けください。
- 帯広市がATM（現金自動預払機）の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- 本給付金を支給するために手数料を求めることは、絶対にありません。

対象者など

下記①～⑤のいずれかに当たる世帯の人で、令和5年1月1日時点で保護者または子どもが帯広市に住民登録があること。



市ホームページID.1013877

申請不要な人

- ① 令和5年1月分（2月支給分）の児童手当を帯広市から受給している人
 - ② ①以外で、令和5年1月分の児童扶養手当認定者
- 2月6日(月)に、児童(扶養)手当を受給している口座へ振り込み予定。

3月15日(水)までに申請が必要な人

- ③ ①②以外で、平成16年4月2日～令和4年12月31日に出生した児童が属する世帯（公務員や高校生のみがいる世帯など）
※申請書を1月31日(火)までに送付しています。申請書が届いていない対象の人は、こども課まで問い合わせください。
 - ④ ①～③以外で、平成16年4月2日～令和4年12月31日に出生した児童を養育している人（児童が帯広市外にいる世帯など）
 - ⑤ 令和5年1月1日～2月28日に出生した児童が属する世帯
- 3月中に、口座へ振り込み。

申請に必要なもの

申請書、振込先口座確認書類(通帳等)の写し



今月は モルモット

おびひろ動物園のちびっこふぁーむでは、たくさんのモルモットたちが一緒に暮らしています。モルモットは感情表現豊かな動物で、鳴き声で気持ちを表現したり、コミュニケーションを取ったりします。毎日エサの時間になると仲間たちと「プイプイ」鳴きながらエサを待つ姿を見ることができます。



モルモット同士の関係性を、観察してみてくださいね!



モルモット担当 石山さん

ちびっこふぁーむでは、冬の間もモルモットと触れ合うことができますので、元気で個性豊かなモルモットたちに、ぜひ会いに来てください。



takehiro.1さん提供



tokotoko_tail21さん提供



k.kotoha_sub.animalさん提供



園長賞

市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch)毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。
- ◆ラジオ(毎週月・水・金曜日)おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20
おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp)

OBIHIRO
CAMERA
REPORT

オビヒロカメラレポ



児童会館では、12月から3月までの第1・3水曜日に、親子で楽しめる幼児向け工作教室「もっくん教室」を開催しています。



この日、クリスマスに合わせて作ったのは、サンタクロースのクリスマスツリー。おしゃべりしながら、親子で工作を楽しむ姿が見られました。工作は10分程度で完成し、児童会館に遊びに来たついでなどにも気軽に参加できます。季節のイベントに合わせた工作も予定していますので、親子で一緒に作ってみませんか。(12月21日、児童会館)

安全安心なまちづくりを目指し、火災や災害に対する市民の意識向上を図るため「帯広市消防出初式」を開催しました。

3年ぶりに消防出初式を開催



3年ぶりとなる出初式では、消防職団員による行進や帯広鳶土工事業組合によるはしご乗りのほか、屋外では最新の消防車両などの展示、子ども向けの防火衣装着体験を行いました。

防火衣を着た参加者は「消防車や救急車が好き。大きくなったら、この防火衣を着た消防士になりたい。」と笑顔で話してくれました。

消防職団員の日頃の活動を理解し、地域防災を考える良い機会となりました。(1月5日、よつ葉アリーナ十勝)

新型コロナウイルス感染症に関する相談先

- ◆感染の疑いがある場合や感染に関する一般的な相談：
北海道健康相談センター ☎0120・501・507、24時間
 - ◆陽性になり自宅で療養している人の体調などに関する相談：
北海道陽性者健康サポートセンター ☎0120・303・111、24時間
- ※感染の不安やご自身の健康が心配な場合には、健康推進課でも相談を受け付けています。(☎25・9721)